

今年は桜が長く咲いていて嬉しいです。

随筆春秋 51 号をお届けします。今回はコンクールからの掲載希望者が多く、かなり分厚くなってしまいました。次号 52 号の原稿の締め切りは 6 月 15 日です。400 字詰めで 2 枚以上 5 枚まで。どうしても長くなる場合は 8 枚までが限度です。5 枚 (2200 字) を超える場合は、1 枚につき 2,000 円の掲載料が必要になりますので、ご注意ください。原稿は一度添削を受けてから掲載される方が賢明です。ゲラになってから 400 字以上も訂正されますと、1 枚につき 2,000 円の校正料が掛かります。

原稿を出されるときは、封筒の表に「添削」「52 号掲載」「コンクール応募」と朱書してください。

第 25 回作品コンクールの応募締め切りは 8 月 31 日です。

詳しくは本誌、ホームページ、公募ガイドをご覧ください。

応募の際、作品 1 本につき 1,000 円の応募料が必要です。

作品は審査後、簡単なコメントを添えてお返しします。

その作品を来年春の 53 号に掲載する事もできます。奮ってご応募下さい。

表彰式と懇親会のご案内

日時 5 月 12 日 (日曜日) 午後 1 時より。 都内の会場にて。会費 お食事代として、お 1 人 6,500 円程度。

会員以外の方も、どなたでも参加できます。ハガキ、電話、メールなどでお申し込みください。

ご家族、友人お誘い合わせてご出席下さい。出席ご希望の方には、4 月末頃に詳しいご案内をお送りします。

ゲストの先生方の出席はご多忙のため、当日近くにならないと分かりません。

別紙にてご挨拶しましたが、私石田はこの度、代表を退かせて頂きました。新しい代表は近藤健と池田元の協同代表となります。よろしくお願ひします。セキュリティの都合上、ホームページ、公募ガイド上の住所は、〒 170-0003 東京都豊島区駒込 7 丁目 10-10 池田元 としますが、実際の仕事は今まで通り、相模原の石田宅でやっていますので、原稿などはこれまで通り石田宛に送ってください。勿論、池田当てに連絡頂いても結構です。

石田は今後も添削、コンクール審査、本の編集に関わって行きますので、よろしくお願ひします。

随筆春秋